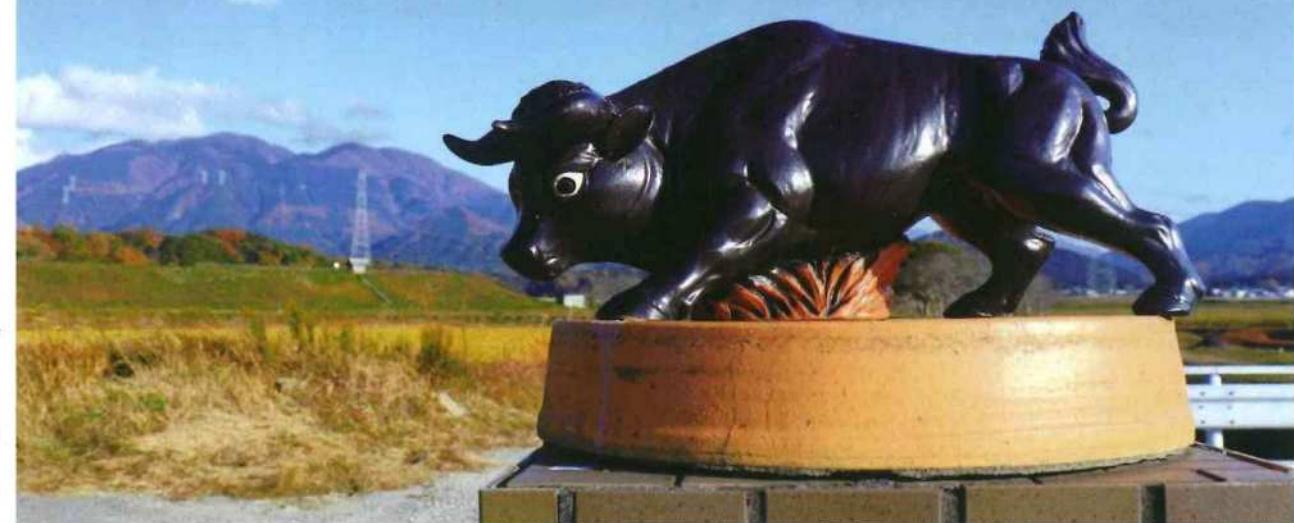


2021.1  
第89号

## ひの長寿の友

滋賀県蒲生郡日野町河原1-1  
日野町勤労福祉社会館内【発行】  
日野町老人クラブ連合会  
【責任者】  
三添 長一郎

謹賀新年

写真提供  
加納千城氏

明けましておめでとうございま  
す。ご家族おそろいで新年をお迎  
えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、日野町老人クラブ連  
合会の活動にご支援、ご協力をい  
ただき厚くお礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染  
症の影響を受け、活動に大きく制  
約を受けてきましたが、感染症対  
策をしつかり行い、油断すること  
なく、皆様のご協力を得ながら活  
動を進めてきました。これからも  
気を引き締め、正しく恐れて活動  
を進めることができます。

恐れるあまり、どうしても家に  
こもりがちになります。このよう  
な時だからこそ、人と人の絆を大  
大切に老人クラブの活動をしていか  
ねばならないと強く感じるところ  
です。そのためには老人クラブの  
重要性を今一度認識し、「健康・友  
愛・奉仕」の三本柱を中心に活動  
を続けていくとともに、安らぎに  
満ちた心豊かな生活が送れるよう  
活動を進めねばなりません。

せつかくの人生、他の人からの

人生に結びつきます。

お互い様の気持ちで、役員をす  
ることも大事です。役員をするこ  
とで多くを学び、多くの人の出  
会いがあります。次は何をすれば  
よいか、どこへ行こうかといろい  
ろと段取りをする。喜んでもらえ  
ます。次は頭もフル回転です。先日の研修会で役員を  
している人は、はつらつとしている  
との話を聞きました。

また、「医療保険や介護保険を使  
いながら、活動することも大事で  
すよ」との講演を聞いたこともあります。

さあ、皆さん、老人クラブの重  
要性を再認識し、活動をしましょ  
う。これから人生輝くものとなる  
こと確実です。

新年にあたって  
老人クラブの重要性を  
再認識し、輝く人生を日野町老人クラブ連合会  
会長 三添 長一郎

刺激や感動を受け、有意義に過ごすことも大切です。老人クラブで人の集まりが大いに役立ちます。「人生を変えるきっかけは人がつくる」と言つた人がおられます。また、研修などの行事で刺激を受けたり、感動を受けることもあります。充実した楽しいこともあります。

人生に結びつきます。

お互い様の気持ちで、役員をすることも大事です。役員をすることで多くを学び、多くの人の出会いがあります。次は何をすればよいか、どこへ行こうかといろいろと段取りをする。喜んでもらえます。頭もフル回転です。先日の研修会で役員をしている人は、はつらつとしているとの話を聞きました。

また、「医療保険や介護保険を使いながら、活動することも大事ですよ」との講演を聞いたこともあります。

さあ、皆さん、老人クラブの重要性を再認識し、活動をしましょう。これから人生輝くものとなること確実です。

## コロナ禍を乗り越え一步一歩着実に前進を

日野町長 堀江和博

謹んで新春  
をお祝い申し  
上げます。



日野町老人クラブ連合会の皆様におかれましては、旧年中は温かいご指導とともに町政各般に対し、ご理解、ご協力を賜りましたことに厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイル

スに翻弄された一年となりました。この年末年始にかけても感染症が再流行し、まだまだ予断を許さない状況です。しかし、昨年とは異なり、この感染症がおおよそどのようなものかが明らかになつておる、マスク着用の徹底や密を回避するなどの感染対策が非常に効果的であるということも再確認されました。

加えて、今年はワクチンなどの

開発と普及が一定進むことも期待できます。

たしかに新型コロナウイルスは私たちの生活を一変させました。しかしその一方で、私たちにとつて「人との交流」が大切なことは変わりありません。人と人が交流することは、心身の健康にとって必要不可欠なものです。本年はそれぞれが新しく知恵をしぶり、感染対策をしつかりおこなつたうえで、事業や行事などを継続していくことが求められています。

今年の干支は「丑(うし)」です。

「粘り強さと誠実さ」を表すとされています。牛が一步一歩着実に前進するように、皆さんと力を合わせてコロナ禍を乗り越え、より良く明るい日野町をつくる一年にでければと思います。

本年もご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。



たいと考えております。

会員の皆さまにおかれましても豊かな人生経験を地域社会で活かしていただき、引き続き地域福祉活動にご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

社会福祉協議会では、住み慣れた地域で自分らしい生き方ができ、元気高齢者が活躍できる地域づくりを目指しています。

これからも「困った時はお互いまさ」住民同士で支え合う地域づくりを地域の皆様のご理解とお力添えを得ながら、取り組んでいき

たいと考えております。

会員の皆さまにおかれましても豊かな人生経験を地域社会で活かしていただき、引き続き地域福祉活動にご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

今年が皆さまにとって明るく希望に満ちたすばらしい一年となりますよう心からご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

今年が皆さまにとって明るく希望に満ちたすばらしい一年となりますよう心からご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

## コロナ禍の中で支え合いのこころ

日野町社会福祉協議会会長 平尾義明

新年あけましておめでとうございます。会員の皆さまには輝かし

まには輝かしく変わつた一年でもありました。

地域に目を向けてみると、昨年は様々な地域活動の縮小が余儀なくされたところです。特に高齢の方は、外出や会合を控えることにより、どうしても家に閉じこもりがちになる方も増えてきます。このような時期だからこそ、ご近所での見守り・支え合いが大切だと

い新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスに始まり、新型コロナウイルスで終わった年でありました。また、コロナ禍の中、新しい生活様式という



考えます。

地域の中では、コロナ禍の中でも感染予防対策を行いながら、出来る事を考えていただき、福祉会やサロンなど活動を継続いただいていてることに感謝申し上げます。

社会福祉協議会では、住み慣れた地域で自分らしい生き方ができ、元気高齢者が活躍できる地域づくりを目指しています。

これからも「困った時はお互いまさ」住民同士で支え合う地域づくりを地域の皆様のご理解とお力添えを得ながら、取り組んでいき

たいと考えております。

会員の皆さまにおかれましても豊かな人生経験を地域社会で活かしていただき、引き続き地域福祉活動にご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

今年が皆さまにとって明るく希望に満ちたすばらしい一年となりますよう心からご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

今年が皆さまにとって明るく希望に満ちたすばらしい一年となりますよう心からご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

## 滋賀県老人クラブ大会が開催

県老ク連会長表彰に橋元敏孝さんら三名と

下駒月老人クラブが受賞

十一月十七日（火）滋賀県立長寿社会福祉センターにおいて、第五十九回滋賀県老人クラブ大会が開催されました。今年は新型コロナウイルス感染予防の観点から、表彰者と各市町老ク連役員のみでの開催となりました。日野町から次の皆様が長年の活動に対する功績により滋賀県老人クラブ連合会長表彰を受賞されました。

### 滋賀県老人クラブ連合会長表彰

老人クラブ育成功労者

橋元 敏孝さん（必左）

中野 正枝さん（西桜谷）

藤澤 早苗さん（南比都佐）

優良老人クラブ  
下駒月老人クラブ

（蒲生道夫会長）

おめでとうございました。

このたびの表彰を契機として、更にこれから活動を広め、魅力ある老人クラブ活動が展開されることを期待いたします。

表彰、来賓祝辞、大会宣言の後、栗木剛氏の「人生一〇〇歳へのステップ」と題した講演がありました。



▲ 橋元 敏孝さん



▲ 下駒月老人クラブ  
蒲生道夫さん、中野正枝さん



▲ 藤澤 早苗さん

コロナを防止するため何もしない人も多いが、高齢者は認知症や老人性うつが増加する。正しく怖がり、落ち着いて対応する事。老人会活動に参加するのは、色々なことを考え脳が活性化する元気の秘訣。免疫力を上げるのも重要。体の免疫力は歩いてお尻とふとももの筋肉をつける事、心の免疫力は不安や嫌な情報ばかりの中で、寝ることによって脳や体が休み、免疫力が保てるとの事でした。心と体の免疫力をあげ、活動に参加し元気に百年時代を迎えるのです。

人も多いが、高齢者は認知症や老人性うつが増加する。正しく怖がり、落ち着いて対応する事。老人会活動に参加するのは、色々なことを考え脳が活性化する元気の秘訣。

## 活動だより

### 健康部 ゲートボール大会

九月二十八日（月）大谷公園スポーツ広場でゲ

ートボール大会が開催されま

た。今年は八チ

ムが参加され、秋晴れの

中、日頃の練習の成果を発揮し、和気あいあいと競技を樂

しました。

成績は次のとおりです。

優勝 小谷・石原チーム

準優勝 中山西チーム

第三位 増田チーム



### グラウンドゴルフ大会

十月十四日（水）大谷公園グラウンドゴルフ場で、九十七人の参加を得て、ふれあいグラウンドゴルフ大会が開催されました。雲一

つない秋晴れの元、地域を越えて会員同志が親睦を深められ、楽しくプレーされました。

成績は次のとおりです。

優勝 橋本 藤次さん（必佐）

準優勝 池元修治郎さん（必佐）

第三位 中川原輝久さん（必佐）



▲ 右から準優勝 池元修治郎さん、優勝 橋本藤次さん、第三位 中川原輝久さん

うございました。  
入賞されました皆様、おめでと

## ニュースポーツ用具 ご利用ください

連合会では、ニュースポーツの用具を貸し出しています。

地区や単位クラブ、字でご利用ください。各会長さんから事務局までお申し込みください。

### ・体力測定用具

### ・トリコロキューブ

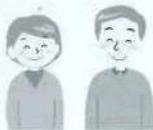
### ・マグダーツ

### ・マンティスティックカーリング

### ・スポーツガラッキー

### ・スイングトスゲーム

### ・新十扇・雅



事務局 52-1219

**さわやか 軽やか 心とからだ**  
**健康づくり講座を開催**

十二月三日（木）大谷体育館で、必佐地区長寿会副会長の西村保子さんを講師に、ストレッチにはじまり、コグトレーニングやどんばあ、フラフープぐぐり、新聞玉合戦、お菓子なじやんけんなど和気あいあいと交流を深められました。

最初は寒い中でしたが、体や脳をフル回転させていくうちに体も温まり、日頃の運動不足も少し解消されたようです。参加者からは、楽しかった、参加してよかったです。簡単なので地域でもやつてみたいなどの声が聞かれました。



▲講師の西村保子さん



▲講師の指導のもと、童心に帰り和気あいあいと楽しく健康づくり



社会奉仕の日の九月二十日（日）朝八時からわたむきの里作業所と、介護老人保健施設リスターなるの奉仕作業が行われました。会員六十五名が二カ所に分かれ、草刈りや植木の手入れ、草むしりなど作業に取り組んでいただきました。さすが熟練のみなさん、手際よく作業が進み、一時間ほどで見違えるように美しくなり、それぞれの施設からは、感謝の言葉をいたしました。

ご参加いただいた皆さんお疲れ様でした。

## 社会部

### 一施設で奉仕作業

## 「長寿の友」を発行

毎年一月一日と八月十五日の二回老人クラブ連合会の会報「長寿の友」を発行しています。

単位クラブや地区的活動や事業の報告などを掲載し、老人クラブの活動を皆さんに知っています。また、全戸配布させていただいている回数を皆さんに知っています。多くのみなさまにご入会いただき、楽しく活動していくことを考えていました。滋賀県老人クラブ連合会のホームページでも各老人クラブの機関誌が見られますのでご覧ください。

高齢者の元気は 地域の元気！

## 老人クラブへ参加しませんか？

仲間づくり・健康づくり・社会活動・生きがいづくり

- ひとりぼっちは淋しいもの
- 声をかけ誘ってくれる
- 情報を届けてくれる
- 外出する機会が少なくなる高齢期に仲間がいることは大きな安心です。
- ♥一緒に楽しく活動しましょう。





▲ 明智光秀の新たな視点を講演  
井上 優さん

今年のシルバー大学は新型コロナウイルスの感染予防のため、わたくしホーリー虹の人数制限もあり、参加者を三百人に制限し募集させていただきました。また、受付にはシートを設置、消毒、検温、座席の配置等ご協力をいただき開催、多くの皆様に受講いただきました。

第一回は九月十四日(月)に開催、開校式と滋賀県文化財保護課主幹の井上優さんによる「明智光秀近江出身説を追う～淡海温故録から広がる世界～」と題し講演がありました。大河ドラマで放映中の明智光秀の新たな視点についてお話しをいただきました。



▲ 詐欺にあわないよう、歌と寸劇で啓発も  
滋賀県警察音楽隊の皆さん

今年のシルバー大学は新型コロナウイルスの感染予防のため、わたくしホーリー虹の人数制限もあり、参加者を三百人に制限し募集させていただきました。また、受付にはシートを設置、消毒、検温、座席の配置等ご協力をいただき開催、多くの皆様に受講いただきました。



▲ コロナ対策をして開催

## 教養部

### 感染予防対策をとり シルバー大学を開催 延べ千人が受講

久志さんは今年六月に新たに住職に着任され、嘶家てんご堂雅樂と話術に引き込まれました。見事な笑いの効能で長生きしましよう！」と題して講演と落語がありました。久志さんは今年六月に新たに住職に着任され、嘶家てんご堂雅樂と話術に引き込まれました。見事な笑いの効能で長生きしましよう！」と題して講演と落語がありました。



▲ 講演と落語、見事な話術で会場を魅了、久志則行さん

第四回は十一月三十日(月)に開催、元日野警部交番署長の清水美代子さんの「人生ぜんぶ宝物」と題して講演がありました。大病を克服され、人の為に尽くされてい

るお話を聞き入つておられました。第五回は十二月二十九日(月)に開催、元日野警部交番署長の清水美代子さんの「人生ぜんぶ宝物」と題して講演がありました。大病を克服され、人の為に尽くされてい



▲ 元気いっぱいのSORAKOさんのコンサート

## アンケートから



その後、堀江町長から修了証書の授与があり閉校しました。

- ・ 今年はコロナ禍の影響で何もかも中止になり出かけるにはちょうどいい機会で、検温、マスク、座席指定など安心して参加させていただいた。
- ・ 全部参加しそれぞれに良かつた。年老いても経験を生かし、頑張らないとダメだと痛感した。
- ・ 時々勉強、時々遊び、時々音楽出会いの機会が楽しかった。
- ・ 楽しく、参考になることが多い企画を長く続けてほしい。
- ・ 連合会を退会される地区が増えて参加できないのが大変残念。
- ・ 連合会を脱退する地区があるがなぜなのか。連合会の行事を楽しみにしている者もいると思う。
- ・ 連合会は終わりにしないで、いつまでも続けてほしい。
- ・ 近頃は老人も若者と同様に助け合う気持ちが無い。災害でも起きた時に大変。今後を考え再度老人会のあり方を再考する事が必要。
- ・ 個人やグループの参加を呼びかけてほしい。



▲ 心にしみる講演  
清水美代子さん

**女性部****和気あいあいと  
マスク作り**

今年はコロナ禍の中、マスクは今後も必需品になるだろうと、九月四日（金）女性部の手芸講習としてマスク作りをされました。連合会と地区的女性部役員の皆さんがあり布や、ミシン、アイロン等を持ち寄り、和気あいあいと作業が進みたくさんのマスクができあがり、施設訪問時に寄贈することになりました。



▲ 布を持ち寄りみんなで  
楽しく作業

いたマスク百枚と寄付いただいたタオルをお届けしました。施設からは、大事に活用させていただきますと喜んでいただきました。



▲ リスタあすなろに手作りマスク  
とタオルを寄贈

実感したひとときでした。  
昼食は八日市ロイヤルホテルで。  
食後はミニ脳トレゲームで交流し  
楽しく研修を終えました。

マスク作りからお世話になつた女性部の皆様ご協力ありがとうございました。  
女性部の皆様ご協力ありがとうございました。

**女性部長 安井恵美子**

**第三ブロックの  
グラウンドゴルフ大会が開催**

▶ 県警機動警察隊  
を見学



◀ 平和祈念館で

打に挑戦、勝敗を競いました。一度入つても出てしまつたり、なかなか思うように入りません。そんな中、5打中4打を入れられた日野の佐々木敬一さんが見事準優勝に輝かれました。普段とは違つたゲームを楽しめたひとときとなりました。

**施設訪問研修で  
リスタあすなろと  
県警機動警察隊へ**

十一月十三日（金）に女性部で施設訪問研修に行きました。はじめに介護老人保健施設リストアすなろへ。今年はコロナ禍で施設内の研修は難しく、今日参加の会員さんに事前に作つていただき

状況などDVをしながらお話を聞かせていただきました。何より「高齢者の女性が一番被害に会いやすい」との事で肝に銘じました。

その後は東近江市の滋賀県立平和祈念館へ。今回の企画は「戦争への空襲の様子などが展示されていて、改めて平和のありがたさを

が、交通事故防止や特殊詐欺発生状況などDVを見ながらお話を聞かせていただきました。何より「高齢者の女性が一番被害に会いやすい」との事で肝に銘じました。

前日の雨でコースが使えず、午後から体育館でホールインワンゲーム大会に変更して行わされました。最初約百人全員が2回挑戦し、ホールインワンをされた方が再度5



▲ 準優勝に佐々木敬一さん



▲ ホールインワングーム



▲ 春のお花畠を楽しみに作業



中心となり環境美化に務めています。国道一号線に抜ける道路に面し、車の通行も多いため、花を見て癒してもらいたいと発足十一年を迎える事ができました。斜面には紫陽花が、畑にはコスモス、ひまわりが季節毎に楽しませてくれます。日頃の草引きや花の植え替えなどの作業は、戸配布で声かけし、老人会をはじめ有志の人達が集まって作業をします。去る十一月二十二日、日野菜や球根を植え付ける作業が行われ、四十五名が参加しました。

原産の日野菜や色とりどりの花が道行くドライバーの休息の場となる事でしょう。

## 地域の伝承

**休耕田をお花畠に**

下駒月長寿会

荒れた土地を良くしようとの思いから下駒月地区環境を守る会が

中心となり環境美化に務めています。国道一号線に抜ける道路に面し、車の通行も多いため、花を見て癒してもらいたいと発足十一年を迎える事ができました。斜面には紫陽花が、畑にはコスモス、ひまわりが季節毎に楽しませてくれます。日頃の草引きや花の植え替えなどの作業は、戸配布で声かけし、老人会をはじめ有志の人達が集まって作業をします。去る十一月二十二日、日野菜や球根を植え付ける作業が行われ、四十五名が参加しました。

日野地区

研修旅行で「竹生島」へ

日野地区老人クラブ 伴 祐郎

新型コロナウイルス感染防止のため諸活動を停止していましたが、政府の経済刺激策「GOTO TRAVEL」支援事業に乗っかり、三密にならないように参加人数を限定したバス旅行が計画されました。

秋晴れの十一月五日早朝、総勢二十一名で公民館を出発。久しぶりの遠出に少しワクワクしながら彦根港から、光秀のキヨウ紋の付いたクルーズ船に乗り込み、竹生島まで四十分の船旅を楽しみました。島に着いて、修復成つたばかりの極彩色で美しい国宝唐門をくぐり、秀吉の御座船の骨組みを利用建てられた船廊下を通りかりの急な石段を息を切らして宝厳寺本堂にたどり着きました。百六十五段の急な石段を息を切らして宝厳寺本堂にたどり着きました。百六十五段の急な石段を息を

年齢を意識した瞬間でした。  
別のクルーズ船で今津港へ。今津サンブリッジホテルの九階から琵琶湖を眺めながらの昼食。午後はマキノのメタセコイア並木へ。葉はまだ緑色のままでしたが、素晴らしい雪を抱いた姿を想像しました。ピックランドや道の駅に立ち寄り、地域共通クーポンを使い地元の大根などを買わせていました。予定通り無事五時半に公民館に戻り、楽しい一日となりました。



▲ 修復成った竹生島を参拝

草刈りやグラウンドゴルフ 女性部役員研修を実施

東桜谷地区老々連 横山 久俊

コロナ禍の中、老人クラブの活動も制約されている昨今です。

今年は密を避け、会議等は少なく、文書によることが多い。そんな状況下、公民館周辺の草刈りやグラウンドゴルフ大会（公民館事業と協力）を実施することができます。

そして、十月三十日に女性部役



▲ お助け普請で新築された山中兵右衛門旧宅

員研修会を実施しました。昨年は信楽方面でしたが、今年は町内で現地集合し「まちなか散策」と銘打ち、町内での研修会となりました。近江日野商人館、日野まちかど感應館、信楽院、近江日野商人ふるさと館を訪ねるウォーキングです。今まで訪れたことはあつても館長さん等から詳しく説明を聞くことはなく、大変勉強になりました。近江日野商人館は不景気時に失業者へ仕事を提供する「お助け普請」で新築されたと聞き、近江商人の世間よしを思い出しました。このように日野の様々な歴史を改めて知り、温故知新的気持ちで明日を生きていきたいと思いました。

## 西桜谷地区

全員参加で楽しく交流

西桜谷地区老ク連 奥野 友一



西桜谷地区は五集落のこじんまりした地区です。単位老人クラブには未加入の方も一部あります。ほとんどの方が加入されています。各字の老人クラブは、会員全員参加を目標としての行事をされていることから、西桜谷地区老人クラブ連合会は行事を少なくして、単位老人クラブの行事を優先しています。

例えば、蓮花寺寿クラブでは、集会所敷地の広場の草刈り作業をほとんどの会員参加で実施、約二時間ほどワイワイガヤガヤおしゃべりでにぎやかに交流を深めており、楽しい大変有意義な全員参加型の行事ではないかと思います。

今後も身体的状況から行動が限られている会員の方でも参加していただける行事等を企画して事業を進めていきたいと思います。

西桜谷地区老ク連 奥野 友一

西桜谷地区は五集落のこじんまりした地区です。単位老人クラブには未加入の方も一部あります。ほとんどの方が加入されています。各字の老人クラブは、会員全員参加を目標としての行事をされていることから、西桜谷地区老人クラブ連合会は行事を少なくして、単位老人クラブの行事を優先しています。

西桜谷地区老人会では活動のひとつとして、登校日は毎日、水曜日は下校チャーターバスを一日一回、残りの四日間は定期バスによる着時間に日に二回、帰りの児童十八名を当番表に従い、役員十六名で児童の安全下車確認を行っています。

児童たちは「お帰り」の声かけにも明るい笑顔で答えてくれます。

三月初めよりゴールデンウイークあけまでのおよそ二ヶ月半に近い臨時休校を余儀なくされ、五月十八日より地区別週二日の分散登校が五月末まで、六月八日よりやつと正常授業が始まり約二ヶ月近く八月七日までの真夏の授業、その後十六日間の夏休み、八月二十四日から二期再開へと。

児童たちはこの強行日程の学業の中で、また大人たちの世界では医療従事者たちの命がけの努力、政府、専門家、マスコミによる暗中模索に揺れ動く社会と、その一喜一憂の毎日の中に何かを感じだと思います。

郷土の原石である児童たちが今年の教訓を生かし、未来に輝いて

## 鎌掛地区

バス通学児童の出迎え

鎌掛地区老人会 野崎 和則

もらいたいと思います。



▲ 役員さんの出迎えに、児童たちも笑顔に

青パト車にのって  
南比都佐地区

南比都佐地区長寿会 小西 廣

今年度から青パト車で地区内のパトロール活動を始めました。

青パト専用車の導入目的は、地域パトロール活動を更に強化し、安心で安全な地域をめざすことがあります。その目的を達成するため、平成三十一年十月、公益財団法人「日本財団」から助成を受け「南比都佐地区安全な町作り協議会」は青パト車を購入されました。

長寿会のパトロールは、原則として水曜日の午後三時から約一時間のコースです。もともと各字に



▲ 地区内を青パト車でパトロール

て毎週一回、小学生が下校する時間帯に立ち番をし、児童への声掛けとともに不審者等への安全対策として取り組んできたものです。しかし、四月当初、小学校は一斉休校となつており、いつから学校が始まるとかの中途もなく、また、字によつては、児童数の減少により、下校時の立ち番の時間帯には誰もいないような所もあり、思い切つて青パト車のパトロール活動に変えたのです。地区内を回つて考えてさせられることもあります。下校する集団には出会うが、外で活動する人の姿を見かけない。小学生が下校する三時すぎの時間帯にウォーキングや畠仕事等の戸外の活動を意図的にするよう、皆さまのご協力を頂けたらと思います。

青パト車にのって南比都佐地区長寿会 小西 廣

## 必佐地区

## 女性部の活動

## 必佐地区長寿会 野田よし子

必佐長寿会女性部では研修会を毎年実施されてきましたが、今年は新型コロナウイルス感染予防のため実施できず、必佐公民館の掃除をさせてもらう事になりました。十月十日はあいにく台風十四号の接近により雨が降る中、十四名の役員が窓ガラスを中心に大掃除をさせていただきました。

さすが年功で手際よく、ガラスもピカピカになり、窓ガラスに写った顔にビックリ(笑)しつつ和気あいあいで終えていただきました。ありがとうございました。

次回は「身も心も若返り」と題して研修会を予定しております。

皆様とは交流が途絶えている中、ソーシャルディスタンスを守りながら集い、頭と心は一つになつて、笑つて楽しく、身も心も軽やかになり老化防止となる研修にしたいと思っていますのでご参加をお待ちしています。



## 好奇心いっぱいクラブ

好奇心いっぱいクラブは、老ク連が中心となり計画、会員の皆様に募集中をして二回実施しました。

十月二日には明智光秀ゆかりの大津市立歴史博物館や坂本城跡、西教寺等を回りました。琵琶湖の水位が低下していたため、中々見られない

坂本城跡が見え、また博覧会も見学、

光秀の別的一面を知ることができます。また、十月二十八日には織田信長ゆかりの安土城址、安土城郭資料館、セミナリヨ跡等を回りました。少年使節がローマまで安土城の屏風を持って行き、日本の城がヨーロッパに初めて紹介されたことなどを知ることができました。今後も計画する予定です。



▲県老ク連出前講座  
マスク作りと体操を体験

## サンライズ長寿会

## 県老ク連出前講座

## マスク作りを体験

## 地域のいきいきさん

## 奥井雄治さん(上迫)

サンライズ長寿会では、九月二日(水)に手作りマスク講習会を開催、男女十名が参加されました。

講師に県老人クラブ連合会の講師小枝美代子さんを迎え、マスク作り指導をしていただきました。準備いたいた材料を選び、自分がだけの素敵なマスクを縫い上げ、喜んでおられました。

「元気にしてるか」お会いすると、気軽に声をかけて下さる奥井雄治さんは上迫にお住まいの八十七歳。早朝のウォーキングに始まり、グラウンドゴルフ等仲間と一緒に体を動かしておられます。お料理大好き、教室にも通われる程。自分の趣味を生かしたいと、平成三十年四月、高齢者の居場所づくりのサロンをオープン、「長寿会竹の子グループ」二十三名の会員がコロナ禍に気を付けながら月一回集まっておられます。家中にとじこもりにならない様に会所に来て欲しい、皆のためではなく自分のボケ防止、体の続く限り頑張りたいと奥井さん。

参加される皆さんからは、「楽しみに参加している。声かけして誘ってくれる雄さんのおかげや」との声が聞かれます。  
持ち前の明るさと、チャレンジ精神で、集いが続いて行きます様に。改めて元気をいただきました。

記 藤田久子



▲月一回体操やおしゃべり、お料理を楽しみに。長寿会竹の子グループの皆さん

俳

句



伽羅の香を放つ新發意門礼者  
（ほらかどれいじや）  
的中に響く一矢の弓始  
（きやう）  
どんじ焼く炎に鳥居閣に浮く  
（とよひやく）  
氏子達君が代歌ひ年新た  
（ししちゃくじんがだかみひとし）

初仕事工事現場に日矢そそぐ  
（はつしきじこうじょうにひやそそぐ）  
老いてなをすこやか願ひ初詣  
（おとなをすこやかねむりはつまい）  
きらめける春日の眩し頭首工  
（きらめけるはるひのまぶしさとうし）  
老いどらの笑声はしうけ新年会  
（おとしうけしんねんかい）

大戸開き年明けの大宮獅子が舞い  
（おとあけ）  
めでたさも年を重ねて祝う膳  
（じゆうぜん）  
余白へと元気な払い筆始  
（よひらへとげんきなぬいふみ始め）  
篝火を背に奥宮へ初詣で  
（かゆひをせきにおくみやへはつまい）

伴祐郎  
（ともすけろう）  
久田愛  
（ひさたひめ）  
長末典子  
（ながすえてうこ）  
西川八重  
（にしかわやえ）  
増田正子  
（ますだまさこ）

西村佐知子  
（にしむらさちこ）  
寺澤京子  
（てらざわきょうこ）  
白井利子  
（しらいりこ）  
谷嘉雄  
（たにかずお）  
岡さみ江  
（おかさみえ）

## 老人クラブ3つの保険〈掛金・補償内容〉

### 傷害保険

自分がケガをした時の保険です。病気および他人に与えたケガは対象外です。

- ① 対象：老人クラブ会員に限ります。年齢制限はなく、いつでも加入できます。（1人1口加入）
- ② 保険期間：掛金払込日の翌月1日から1年間
- ③ 搞金範囲・掛金タイプ  
「24時間型(掛金3タイプ)」と「活動型(掛金3タイプ)」の6タイプから選択してください。

掛金	24時間型（クラブ活動中のケガの場合は、24時間型のケガのみ保険料を支払います。）		
	10,000円	5,000円	3,500円
死亡保険	高齢中のケガの場合 （ケガの場合は、24時間型のケガのみ保険料を支払います。）	活動中のケガの場合 （ケガの場合は、24時間型のケガのみ保険料を支払います。）	活動中のケガの場合 （ケガの場合は、24時間型のケガのみ保険料を支払います。）
死後保険	170万円 387万円	217万円 194万円	109万円 136万円
入院保険	170万円 170万円	— 85万円	— 45万円
入院保険（自己負担）	4,000円 6,280円	2,280円 3,140円	1,000円 1,950円
慢性疾患保険	2,600円 4,300円	1,700円 2,150円	850円 600円
（注）保険料の割引適用の場合は、保険料の割引額（保険料の1割引額）等です。保険料（保険リスクの高い場合）について下記をご参照ください。			
（注）保険料の割引適用の場合は、保険料の1割引額等です。（保険料の高い場合）			
（注）保険料の割引適用の場合は、保険料の1割引額等です。（保険料の高い場合）			

活動型（クラブ活動中のケガの場合は、24時間型のケガのみ保険料を支払います。）		
（注）保険料の割引適用の場合は、保険料の1割引額等です。（保険料の高い場合）		
死亡保険	2,000円 45万円	1,000円 45万円
死後保険	170万円 170万円	85万円 45万円
入院保険	4,000円 6,280円	2,000円 3,140円
入院保険（自己負担）	2,600円 4,300円	1,300円 2,150円
慢性疾患保険	850円 600円	650円 1,250円

ご注意 クラブ活動料は、各クラブで手数料として支払われる。

### 賠償責任保険

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① 対象：老人クラブ（全員加入が条件となります）
- ② 保険期間：毎年10月から1年間
- ③ 掛金：1人年額100円（最低引受け保険料3,000円）
- ④ 補償：支払限度額1億円



公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係

TEL.03-3597-8000 FAX.03-3597-8767

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3丁目6-14 三九ビル1階102号  
(取扱代理店) 有隣会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8769  
(引受け保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社

※この広告は「老人クラブ団体傷害保険 矢張生活保険（傷害補償保険）」の広告についてございました。ご加入になつた方は、「必ず『必要事項申告書』をよくお読みください。」ご不明な点がある場合は、代理店までお問い合わせください。

17-T00967 平成29年4月作成

編

集

後

記

新年あけましておめでとうございます。  
中国に端を発しパンデミックを  
起こしている新型コロナウイルス禍も早や一年が経過します  
が、未だ終焉の兆しが見えません。  
マスク着用が習慣になり、「三密」「ソーシャルディスタンス」「テレワーク」などの新語が生活  
の一歩となりました。連合会の活動は、ほぼ計画通り実行でき  
たのですが、食事を伴う老人会の活動は、計画はしたが中止をせざるを得ないケースが相次ぎ空

しい日々を過ごしております。  
今年は、開発中のワクチンが完成し、鬱陶しいコロナ生活に終止符を打つて、従前のように楽しい老人会活動が戻つてくるよう、みんなで願いましょう。  
(広報編集委員 伴祐郎)

